



第65回福証IRフェア 会社説明資料

株式会社九州リースサービス
(証券コード8596)

目次

1. 会社概要
2. 業界概況
3. 当社の事業内容と特色
4. 業績推移および中期経営計画
5. 株主還元方針

1. 会社概要

会社概要

会社名	株式会社九州リースサービス
本社所在地	福岡市博多区博多駅前4-3-18
代表者名	代表取締役社長 藤丸 修
設立	1974年11月1日
事業内容	リース、不動産、ファイナンス 他
株式上場市場	福証単独上場(証券コード8596)
資本金	29億3,330万円
売上高	192億円(H27/3月末現在)
従業員数	142名(H27/12月末現在)

沿革

- 1974年 ユニオンリースとして福岡相互銀行(現 西日本シティ銀行)と日本リースとの業務提携により設立
- 1980年 社名を九州リースサービスに変更
- 1982年 営業貸付業務を開始
- 1984年 不動産業務を開始
- 1988年 **福岡証券取引所に株式上場**
- 1999年 第三者割当増資を実施(20億円)
- 2014年 **設立40周年を迎える**



バブル
崩壊

企業理念

“共存共栄”

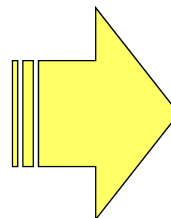
企業経営に必要な付加価値の高いサービスを提供していくことによりお客さまと共に発展・成長することを目指します。

“地域貢献”

地域に根ざした総合金融サービス企業として、地域経済の発展に貢献します。

店舗網

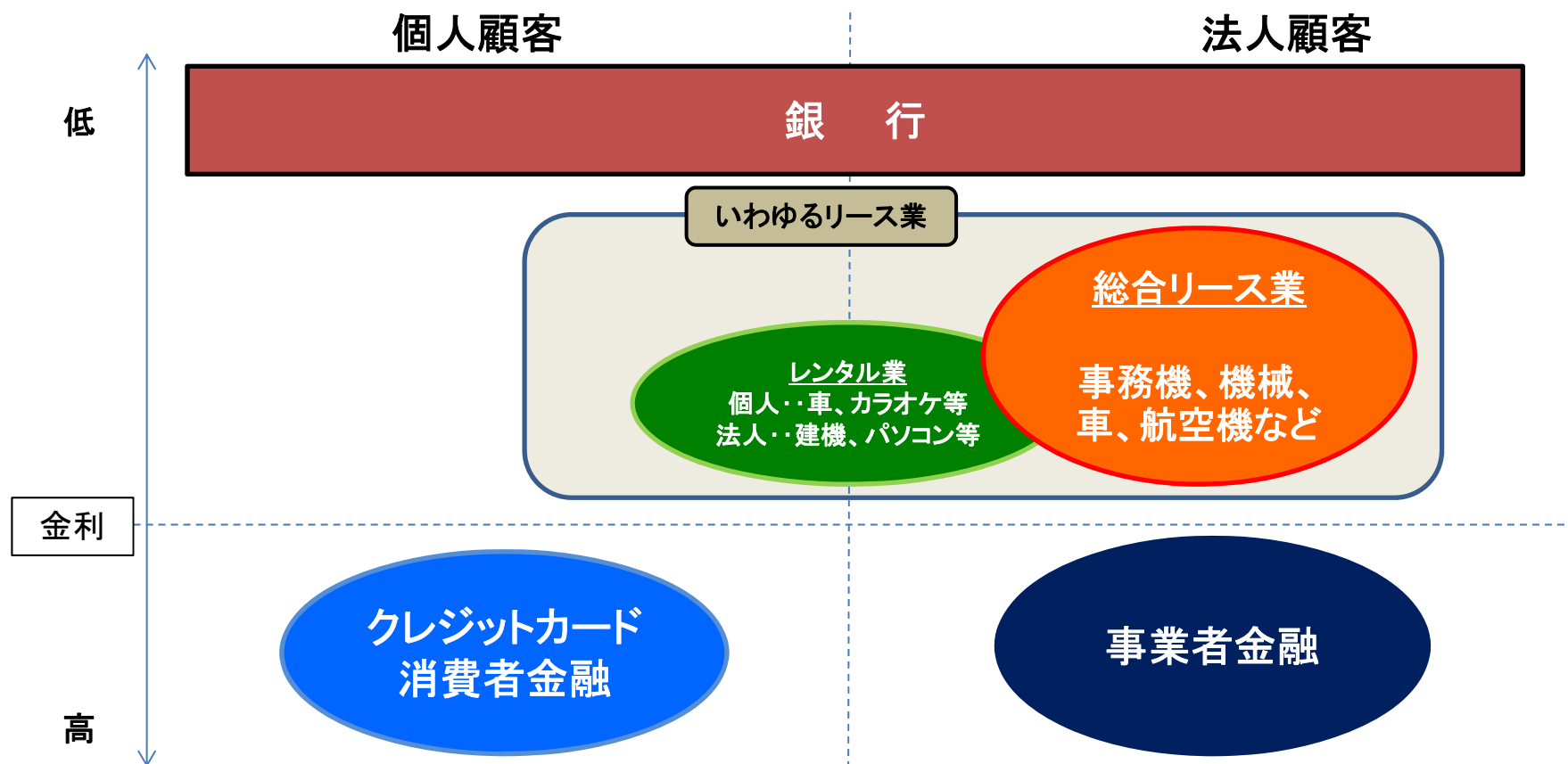
- ・福岡本社
- ・北九州支店
- ・久留米支店
- ・熊本支店
- ・大分支店
- ・長崎支店



九州・山口地方
全域へ

2. 業界概況

金融業界におけるリース業の位置づけ



- 総合リース業・・・国内91社、市場規模4兆円(国内設備投資の約7%)

リースの仕組み



- お客さまが必要としている機械や設備をリース会社が代わって購入し、お客さまへ賃貸する(=リースする)仕組みです。
- リース会社は物件代金に保険料等を含めたリース料を毎月受け取ります。
- リースでは5、6年の長期契約が多く、レンタルよりも契約期間が長いのが特徴です。

リースの魅力

・ユーザー（お客さま）のメリット

- ①資金調達手段の選択肢が広がる
- ②初期投資は不要で毎月定額支払い
- ③保険付保や税金支払といった事務のアウトソーシング

・メーカー、ディーラーのメリット

- ①新たな販売手段の獲得
- ②分割払いでなく一括でリース会社が購入してくれる
- ③代金回収等の事務処理のアウトソーシング

主なリース取扱品目

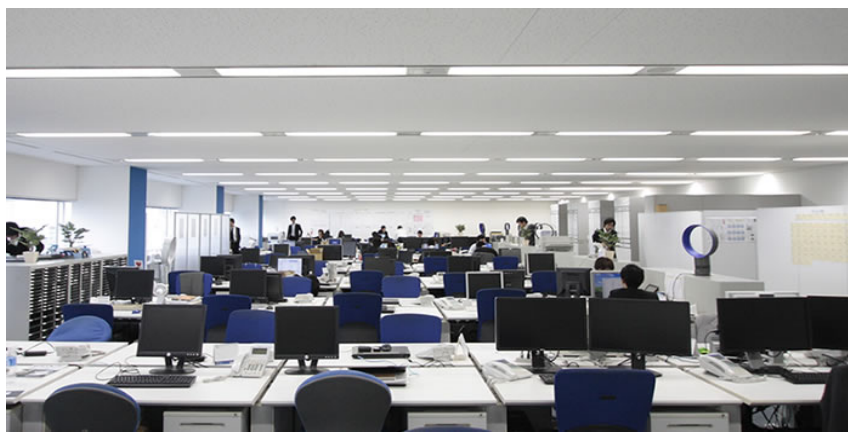
	主なリース物件
情報通信機器	サーバー、パソコン、ソフトウェア、電話交換機、通信機器
事務用機器	ファクシミリ、複合コピー機
工作機械	旋盤、マシニングセンタ、射出成形機、鍛圧機械
建設機械	油圧ショベル、クレーン、ブルドーザ
輸送用機器	フォークリフト、バス、トラック、航空機、船舶
医療機器	MRI、CTスキャナ、超音波診断装置
商業用設備	POSレジ、空調設備、厨房設備、自動販売機、什器、遊戯台

3. 当社の事業内容と特色

- ◇リース事業
- ◇不動産事業
- ◇ファイナンス事業
- ◇フィービジネス事業

リース事業

①一般リース



←
オフィス機器



↑ 平面研削盤(工作機械)



↑ 油圧ショベル(建設機械)



←
医療用MRI

②航空機リース



	内容
契約先	easyJet Airline Co. ,Ltd.
契約額	41,828,300ドル (約49億8千万円)
対象機体	 AIRBUS A320-200

- ・航空機を丸ごと1機購入し、航空会社へリース
- ・LCCの拡大に伴い航空機リースの需要は近年ますます増加中

③建物リース

- 合計18施設34テナントを取組
- 長期安定資産として積極推進



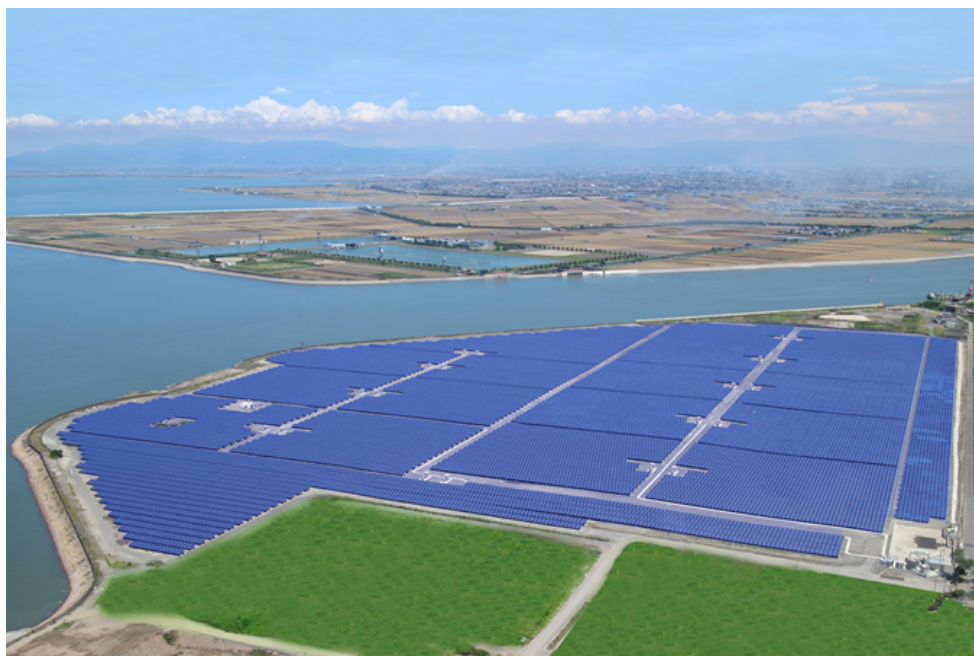
↑カノビアーノ福岡:結婚式場
(福岡市中央区大名)

クロスUTO21→
:複合商業施設
(熊本県宇土市)



←マックスバリュ
:複合商業施設
(福岡市城南区片江)

④再生エネルギー



↑小国まつや発電所

←みやま合同発電所

- 2012年7月九州初のメガソーラー共同事業、現在6カ所取組
- 熊本県小国町にて温泉の蒸気を利用して発電するバイナリー発電事業を取組

不動産事業



グリーンビル(福岡市)



東横イン天文館II
(鹿児島県)



辛島駐車場(熊本県)

- 不動産賃貸を中心に不動産売買や仲介の事業を展開
- 商業施設や賃貸マンション等、九州内にて40物件を所有
- 収益の柱として推進しつつ、リースとの相乗効果を図る

ファイナンス事業



大型商業施設融資プロジェクト(大阪府吹田市)



出資案件(東京都港区南青山)

- 法人向け融資やプロジェクトファイナンス、事業出資などによりお客さまをサポート
- 総合金融サービスの一環としてリース・不動産と連携し事業拡大

フィービジネス事業

◆カーリース

- ・煩雑な自動車税や保険の手続を代行、事務合理化をサポート



◆生命保険代理業務

- ・事業継続リスクや税金・退職金など、企業経営に最適なプランを提案

◆損害保険代理業務

- ・災害や事故に対する最適かつ効率的な保障プラン提案

お客様ニーズに合った多様な提案により差別化を目指す

当社の特色

➤ 従業員1人当たり業績(福証単独上場企業31社との比較)

	平均	当社	順位
売上高/人	56百万	123百万	4位
経常利益/人	4百万	18百万	2位
最終利益/人	3百万	9百万	3位

➤ リース会社の系列(リース事業協会/正会員91社)

	全国	うち九州
銀行系	57社	9社
商社系	8社	1社
メーカー系	19社	0社
独立系	7社	1社

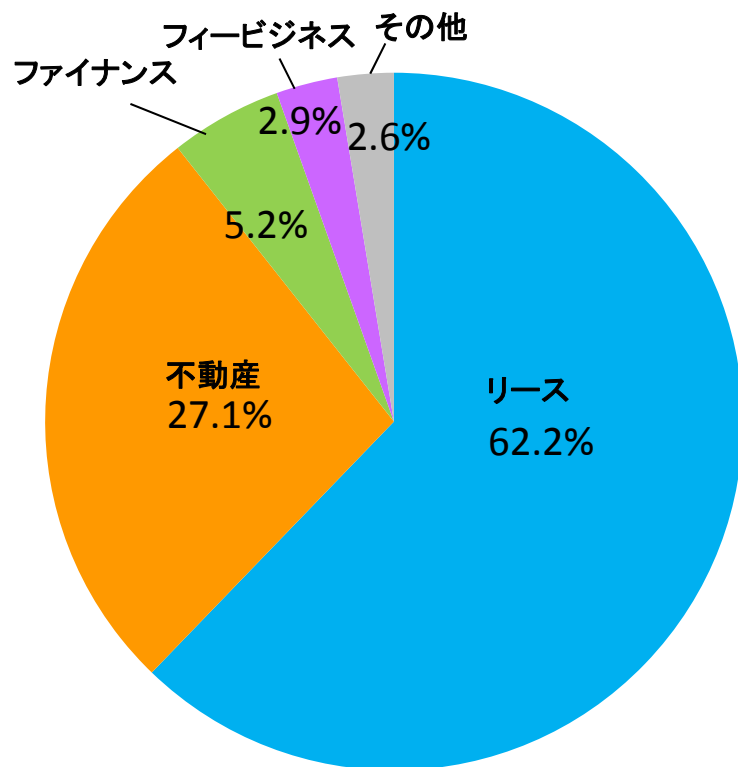
当社ビジネスモデル

独立系ならではの「総合商品力」
+ 大手にない「地場情報力」

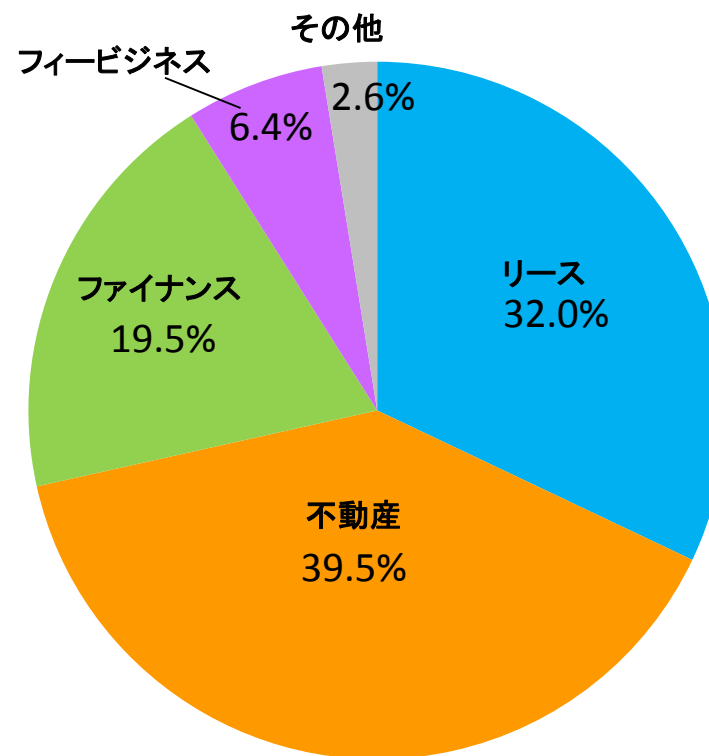
→ 当社(九州で唯一の独立系)

事業別シェア

➤ 売上高(第2四半期)



➤ 営業利益(第2四半期)



九州内リース会社の業績比較(上位10社)

九州・沖縄に本社を置くリース会社業績(H27/3期)

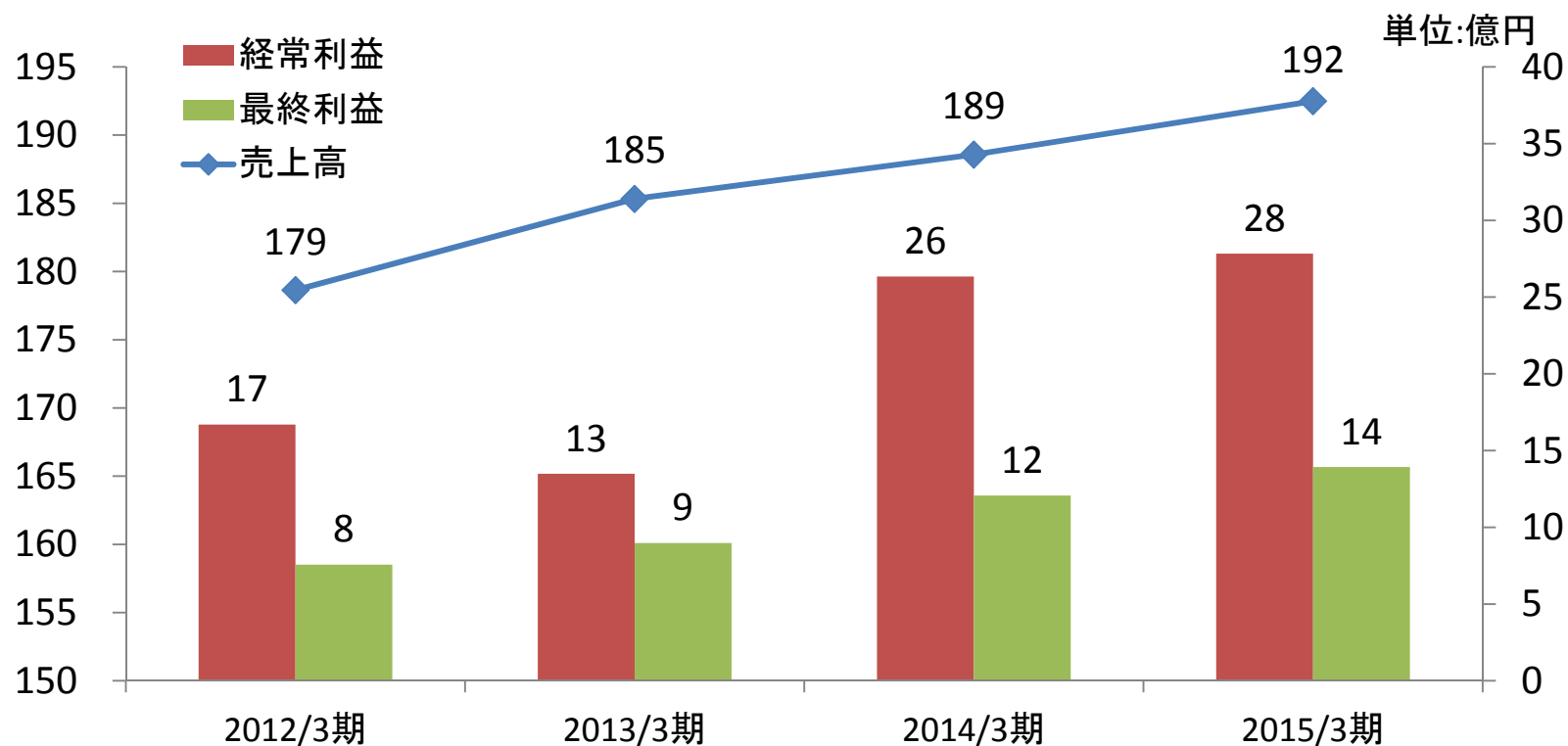
単位:百万円

順位	会社名	経常利益	経常利益率
1	(株)九州リースサービス	2,783	14.5%
2	肥銀リース(株)	879	6.1%
3	鹿児島リース(株)	810	6.2%
4	(株)キューコーリース	704	6.9%
5	大分リース(株)	616	7.1%
6	(株)琉球リース	578	4.0%
7	(株)西日本総合リース	553	2.9%
8	九州自動車リース(株)	536	8.7%
9	(株)おきぎんリース	449	4.4%
10	佐銀リース(株)	421	5.9%

出所:帝国データバンク調書より

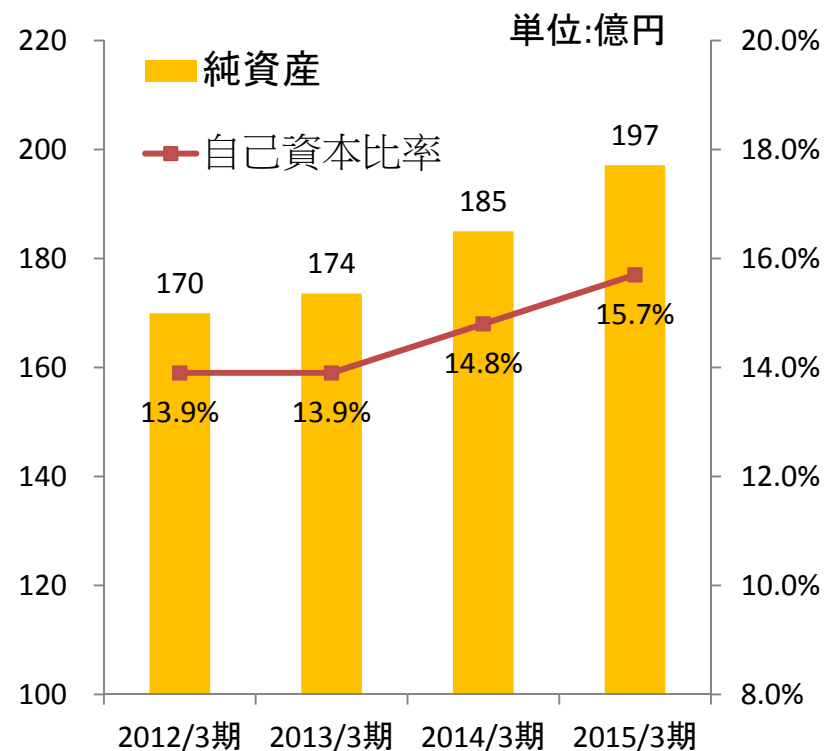
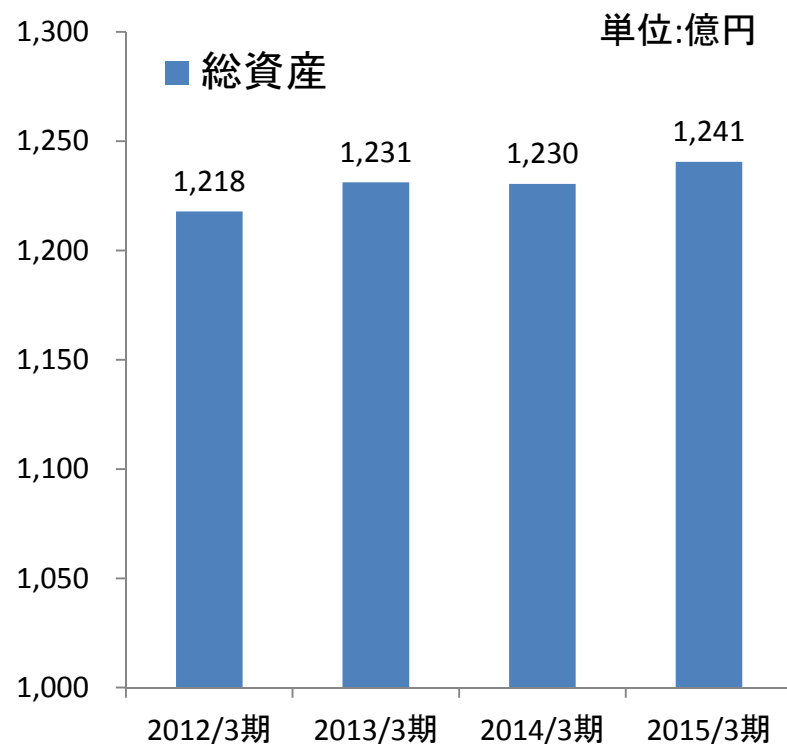
4. 業績推移および中期経営計画

年間損益推移



➤ 3期連続増収、6期連続増益

資産額推移



- リース資産を順調に積み上げており総資産は増加傾向
- 純資産および自己資本比率も増加しており安定した経営状況

今期決算見込について

単位:百万円

	2015/3期 実績	2016/3期 予想	前年増減	前年比
売上高	19,249	20,000	+751	103.9%
営業利益	2,868	2,900	+32	101.1%
経常利益	2,783	2,800	+17	100.6%
最終利益	1,393	1,600	+207	114.9%

中期経営計画骨子

スローガン

九州ナンバーワン & オンリーワン
 共に未来を創造するスペシャリスト集団へ

経営目標
 (平成30年3月期)

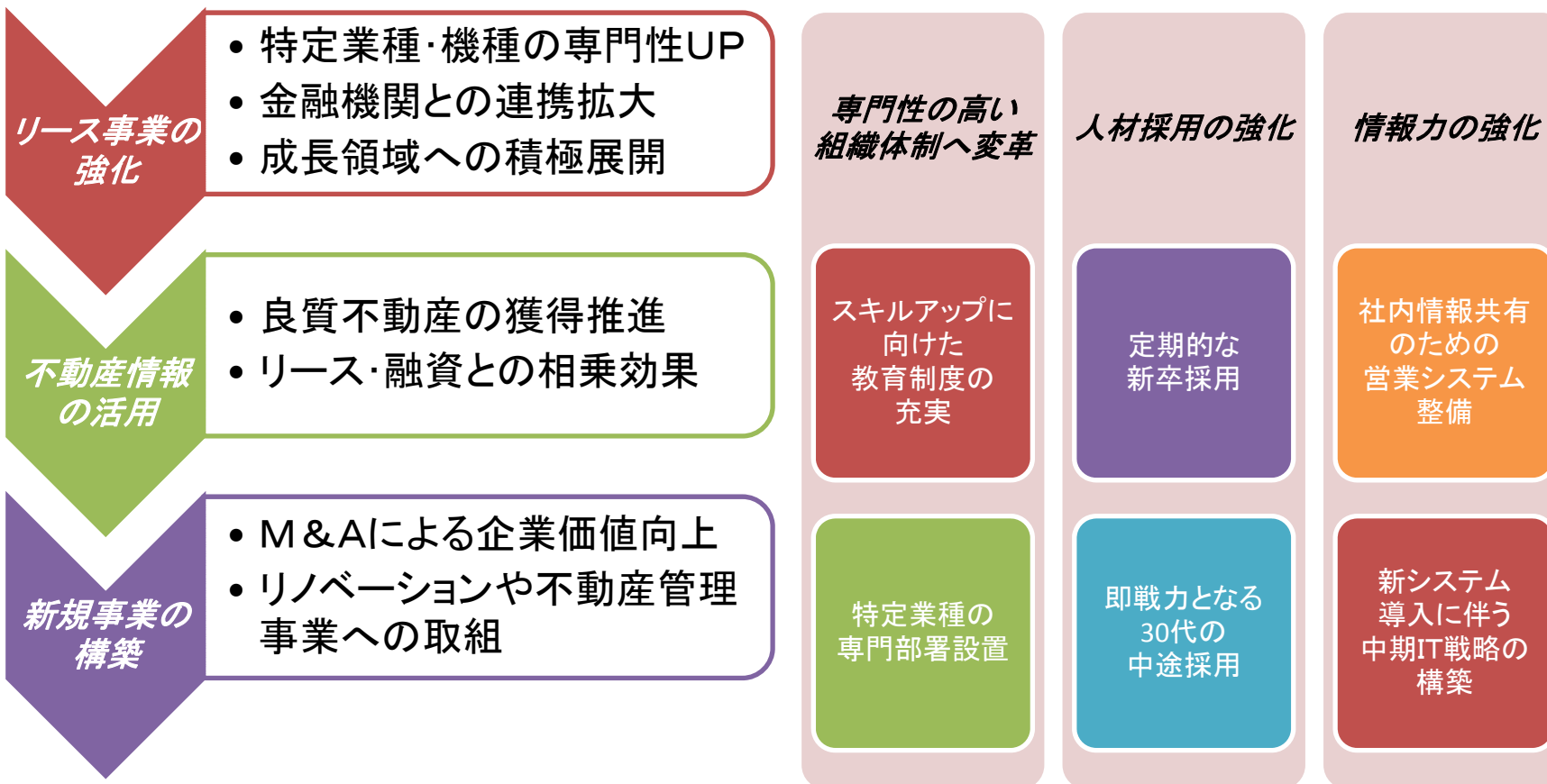
売上高	220億円
営業資産	1,100億円
経常利益	28億円
自己資本比率	20%

営業基盤・体制の拡充
 (設立50周年へのスタート)

中長期的IT戦略の構築

- 市場の選択と集中 ~ 得意分野の強化で、独自のポジションを確立
- 高付加価値ソリューションの提供 ~ 顧客の課題を解決する一歩先行く企画提案力の強化
- 新分野への挑戦 ~ 新しい成長市場開拓へチャレンジ

今後の展開



九州ナンバーワン&オンリーワンの存在を目指す

5. 株主還元方針

株主還元方針について

直近株式状況	
株価 (1月末)	445円
配当性向 (配当)	12.9% (7.5円)
ROE	7.39%
PBR	0.42倍

株価/1株あたり純資産
 → 1.0倍より低いほど割安株

従来基本方針

- 財務体質の強化
- 安定的・継続的な配当



自己資本比率 15.7%
 …上場リース会社国内2位



今後検討課題

- 配当性向の向上
- 中間配当
- 株主優待

IR連絡先

株式会社九州リースサービス 総合企画部

TEL 092-431-2915

この資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としており、売買の勧誘を目的としたものではありません。
この資料における、将来計画等の記載につきましては、当社の現時点での判断に基づくものであるため、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
業界等に関する記載につきましても、信頼できる各種資料に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
この資料は投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。